

# 島根県

島根県 農林水産部 産地支援課  
地域事務局：株式会社ナレッジリンクス

## CASE STUDY

事例



### 地域の野菜×地域の仲間 持続可能な地域社会へ

#### プロジェクト創出に至るまで

▶島根県は流通面などで不利な条件の小規模産地が多く、一般的な青果販売では他県との競争力に欠けるという課題があるなか、世の中の消費や嗜好の変化に対応する持続可能な農業・農村の実現を目指し、令和4年度からプラットフォームを形成しています。

▶県が推進する「美味しまね認証(県版GAP)」産品や有機農産物の規格外品などを活用し、長期保存でき、加工品の原料として利用できる乾燥野菜、野菜粉末の開発に取り組んでいます。具体的には、野菜粉末を活用したオリジナル商品、「フィッシュナゲット」「ナゲットソース」などの開発を進めています。



左：ほうれん草の発色を鮮やかな緑に保つために、島根県産業技術センター凍結乾燥の技術を駆使し、何度も試行を繰り返しました。

右：野菜粉末を活用したナゲット。誰でも食べやすいものを目指し、しっとりとした柔らかな食感を実現。ナゲットソースにも野菜粉末が入っています。

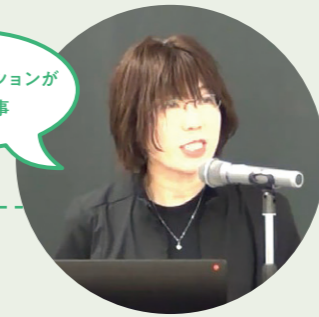


LFP  
パートナー数  
**61**  
社・団体  
2023.12現在

## STORY

プロジェクトの進行過程

コミュニケーションが  
一番大事



株式会社ナレッジリンクス 代表取締役  
(地域事務局)

岸本 純子さん



2023年8月

研修会・戦略会議

研修会では、介護食品などの分野で幅広く事業に取り組むモルツウェル(株)野津社長の「ふるさとを守る」をテーマにした講演で意識の醸成を行いました。また次の研修会では2チームに分かれてアイデア出しを行い、それぞれ戦略会議での島根のイノベーション発表に向けた取り組みを行いました。

2023年9月

プロジェクトの  
誕生

地域産品を売り場の2割以上取り扱うという目標を掲げ、地域の生産者と共に持続可能な地域社会づくりを目指す地元スーパー(株)キヌヤを中心として、小売店、食品製造業、美味しまね認証生産者を含む農家などと一緒に「島根県を粉々にして世界にばら撒くプロジェクト」を推進しました。



2023年11月

商品開発の工程

試作開発のためキヌヤ産直会員生産者などから原材料を調達。県産業技術センターの協力のもと、2種類の乾燥方法で粉末野菜を試作しました。これを利用して、プロジェクトメンバー2者がそれぞれの強みを活かしてナゲットを試作開発しました。

今後の展望

LFPのパートナーが結束することでマーケットインのものづくりが可能になり、新しい価値づくりのための人と人、人と情報をつなげるためのプラットフォームが構築されました。この取り組みから生まれるモノや仲間が地域を豊かにし、それが持続可能な地域社会への一歩となったことを実感しています。今後も、「しまねLFPパートナー」は地域の可能性を最大限に引き出し、持続可能な未来の実現に向けて積極的に取り組みます。



## VOICE

プロジェクトメンバーの声



株式会社キヌヤ 代表取締役専務

戸津川 健さん

LFPのメリット

× 自社の強み

地域課題の解決めざす

LFPに参加している企業の業種はさまざま。地元有機野菜生産における価格や流通の課題解決を目指して、弊社で提案した粉末野菜を使った「フィッシュナゲット」の開発は、農家さんはもちろん、仕出し業者さん、練り物製造業者さん、包装業者さんなどが技術や経験を結集して進めています。

開発を進める中で、意見を出し合えば出し合うほど商品がブラッシュアップされていくのに手応えを感じましたし、自社の強みを活かすこともできました。また、県産業技術センターで、試作や成分分析に協力いただけたことは、LFP参加の大きな収穫でした。企業同士の交流を創出するだけでなく、公的機関の協力や、エンドユーザーに近い小売店などと協業し市場ニーズを探れることはLFPの大きなメリット。

今後もLFPで培ったノウハウをもとに、地域の生産者の課題解決できる商品開発を進めていきたいと思っています。